

## 第37回全日本少年サッカー大会岩手県大会 開催要項（案）

1. 趣 旨 日本将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
2. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団  
読売新聞社
3. 後 援 日本テレビ放送網 報知新聞社 テレビ岩手 岩手県教育委員会  
公益財団法人岩手県体育協会岩手県スポーツ少年団 盛岡市  
公益財団法人盛岡市体育協会盛岡市スポーツ少年団 (以上予定)
4. 特別協賛 みちのくコカ・コーラボトリング YKK 花王
5. 協 賛 日清オイリオグループ 日本マクドナルド ゼビオ ゆうちょ銀行
6. 協 力 (株)モルテン
7. 主 管 (公社)岩手県サッカー協会 (公社)岩手県サッカー協会4種委員会  
盛岡市サッカー協会 盛岡市サッカー協会4種委員会
8. 期 日 平成25年6月 2日(日)10時 1次ラウンドリーグ戦  
8日(土)10時 1次ラウンドリーグ戦  
9日(日)10時 1次ラウンドリーグ戦  
16日(日)10時 開会式 12時 決勝トーナメント1回戦  
22日(土)10時 2回戦・準々決勝  
23日(日)10時 準決勝 12時30分 3位決定戦  
13時30分 決勝 14時30分 閉会式
9. 会 場 岩手県営運動公園サッカー場・ラグビー場 盛岡南公園球技場・多目的広場  
盛岡市綱取スポーツセンター 渋民運動公園陸上競技場 ゆびあす 青山小学校  
羽場小学校 太田東小学校 矢巾東小学校 北松園小学校 厨川小学校 (以上予定)
10. 参加資格 (1)「参加チーム」は、大会実施年度に岩手県サッカー協会第4種及び女子に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含む)。  
(2)上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。  
(3)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。また、女子加盟登録チームに所属する選手は、第4種年代の選手であること。  
(4)「参加選手」は、日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。  
(5)岩手県スポーツ少年団に加盟登録したチームであること。
11. 参加チーム及びその数  
参加資格を満たす4種及び女子全チームとする。  
(1)チームの構成は選手20名以内、引率指導者3名以内とする。  
(2)引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また内1名

以上が日本サッカー協会公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有すること。

(3) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

(4) 参加チームは必ずスポーツ安全傷害保険に加入していること。

## 12. 競技方法

(1) 参加チームを 16 グループに分け 1 次ラウンド（1 グループ 5 ないし 6 チームのリーグ戦）を行い、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。

(2) 1 次ラウンドにおける順位の決定方法は、勝利 3 点、引分 1 点、敗戦 0 点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。

①全試合の得失点差（総得点－総失点）

②全試合の総得点

③当該チーム同士の対戦成績（勝敗）

④①～③の全項目において同一の場合は、当該チーム同士による PK 方式により決定する。

(3) 試合時間は 40 分（20 分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分とする。規定の競技時間内に勝敗が決定しない場合は 1 次ラウンドにおいては引分けとする。決勝トーナメント 1 回戦・準々決勝においては PK 方式により次回戦への進出チームを決定する。準決勝は 10 分（5 分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により次回戦への進出チームを決定する。決勝戦は 10 分（5 分ハーフ）の延長戦を行い、勝敗が決しない場合は 10 分（5 分ハーフ）の再延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により優勝チームを決定する。なお、延長・再延長戦に入る前のインターバルは 5 分、PK 方式に入るまでのインターバルは 1 分とする。

## 13. 競技規則

8 人制サッカールール（財団法人日本サッカー協会 2009 年 10 月 31 日発行）を準用する。但し、以下の項目については本大会用として大会規則を定める。

(1) 競技者の数：8 人（うち 1 人は GK）

(2) 交代できる数：選手エントリー 20 名以内のうちから先発 8 人を除いた 12 名以内。

1 度交代で退いた選手は、交代により何度でも出場が可能とする。

(3) 交代の手続：①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。

②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

(4) ベンチに入ることができる人数：15 名以内（指導者 3 名、選手 12 名）

(5) 審判員：主審 1 名、副審 2 名、第 4 審判 1 名とし、1 次ラウンドは各チーム 2 名合計 4 名の帯同審判が行う。

決勝トーナメント 1 回戦は、各チーム 1 名の帯同審判が副審を担当する。主審及び第 4 審判は審判部が担当する。決勝トーナメント 2 回戦以降は審判部が担当する。

(6) テクニカルエリア：設置する。

(7) アディショナルタイムの表示：実施しない。

(8) ファウルと不正行為

(A) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

(B) 退場：当該チームは交代要員から競技者を補充することができる。

(C) 大会期間中、警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。

(D) 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以

降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。

(9) 競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者の数：2名以内

(10) 登録選手証・監督証：本大会に参加する選手・監督は、(財)日本サッカー協会の発行した登録選手証・監督証を持参すること。

(11) 競技場

・ピッチサイズ：縦68m×横50mを標準とする。

・ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m

・ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m

・センタークル：半径7m

・ペナルティマーク：8m

・ペナルティアーク：半径7mの半円弧

・フリーキック時の壁との距離：7m

(12) ゴール：5m×2.15m（少年用サッカーゴール）を使用する。

(13) ボール：4号球（モルテン：タンゴ12 キッズ AS471K）

(14) コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は7メートル以上離れる。

14. 参加申込 (1) 所定の参加申込書を **5月17日(金)** 18時までに(公社)岩手県サッカー協会事務局まで提出すること。

(2) 登録選手の変更(入替)については3名を上限に、変更(追加)については20名の枠内まで認める。所定の様式を監督会議の際に提出すること。

15. 組み合わせ 5月18日(土)14時より岩手県フットボールセンターにて各地区競技部員の立ち会いで組み合わせ抽選会を行う。

16. ユニフォーム (1) ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。但し、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。また、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

(2) ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、**5月17日(金)**までに承認された場合のみこれを認める。

(3) その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

17. 監督会議及び審判員の打合せ

(1) 監督会議を6月2日(日)9時から会場ごとに行う。チーム受付を済ませてから出席すること。

(2) 帯同審判員の打合せを同じく9時20分から会場ごとに行う。帯同審判員2名は必ず出席すること。

18. 開会式 6月16日(日)10時より盛岡南公園球技場で行う。選手は9時50分にユニフォーム・スパイクを着用し、団旗を持って整列すること。

19. 閉会式 6月23日(日)決勝戦終了後、盛岡南公園球技場で行う。

20. 表彰	優勝	優勝カップ	読売新聞社
		賞状	岩手県サッカー協会
		優勝メダル(22個)	テレビ岩手
	準優勝	賞状	岩手県サッカー協会
		準優勝カップ	岩手県サッカー協会
	第3位	賞状	岩手県サッカー協会
	第4位	賞状	岩手県サッカー協会
	敢闘賞	3位チームへ	特別協賛者(コカ・コーラ)

努 力 賞	4位チームへ	特別協賛社（YKK）
グッドマナー賞	望ましいチームへ	特別協賛社（花王）
副 賞	優勝チームへ	協賛社（ゼビオ）
副 賞	準優勝チームへ	協賛社（ゆうちょ銀行）
優秀選手賞	20名	岩手県サッカー協会

21. 審判割当 1 次ラウンドにおいては 4 種委員会審判部にて割当するので所属審判員(有資格者)を必ず2名帯同すること。決勝トーナメントは審判部が担当する。
22. その他 (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (2) 本大会要項に記載されていない事項については大会実行委員会において協議の上決定する。
- (3) 優勝チームに第37回全日本少年サッカー大会決勝大会の岩手県代表の出場資格を与える。

～～～ 大会事務局 ～～～

〒028-3318 紫波町紫波中央駅前 2-1-1

(公社)岩手県サッカー協会 事務局 千田俊和

☎ 019-681-8010 FAX 019-681-8012

E-メール chida\_faiwate@yahoo.co.jp